

学校名	佐賀県立伊万里実業高等学校 商業キャンパス 定時制
-----	---------------------------

達成度（評価）
A：十分達成できている
B：おおむね達成できている
C：やや不十分である
D：不十分である

1 前年度 評価結果の概要	・魅力ある学校づくりと地域への情報発信に重点をおいて取り組んできた。これからも地域に根ざした学校づくりを行い「生徒が行きたい」、「保護者が行かせたい」、「地域から必要とされる」そして「職員が勤務したい学校」を創っていく。 ・全職員が「OneTeam」となり学校教育目標の実現に組織的に取り組み、専門高校の特徴を活かした活動等を行い地域から必要とされる学校を目指す。
------------------	---

2 SAGAスクール・ミッション 学校教育目標	西部地区唯一の商業科定時制高校として、多様な生徒に対応した商業教育を実践する。
----------------------------	---

3 スクール・ポリシー	アドミッション・ポリシー	カリキュラム・ポリシー	グラデュエーション・ポリシー	4 本年度の重点目標	・心身ともに健康な生徒と安全安心な学校づくり ・学習意欲を高め、確かな学力習得（修得）と進路実現を図る ・次世代を見据え、地域に貢献できる人材の育成を図る
	A) このような生徒を求めています 1 思いやりがあり協力して学びあうことができる。 2 働きながら学びたい 【キーワード】 ○思いやり ○学習 ○向上 ○勤労 ○協力	B)学びたい心を大切にします！ 【少人数クラスでの教科指導】 ○商業教科を基礎から指導します。 ○専門知識と技術の定着を図ります。 【特色】 ○自ら学ぶとする意欲を大切にします。 ○単位制を導入しています。 ○働きながら学べます。 【その他】 ○2学期制です。 ○併修制度により3年での卒業も可能です。 ○多様な外部講師による社会人教育もあります。	C)身に着けてもらいたい能力・精神！ ○他者と協働できる力 ○自ら学び行動する力 ○社会の課題に向き合う力 ○多様な人々と協働できる力 ○地域産業に貢献できる力		

5 重点取組内容・成果指標				中間評価		最終評価				主な担当者	
(1)共通評価項目											
重点取組			具体的取組	中間評価		最終評価		学校関係者評価			
評価項目	取組内容	成果指標 (数値目標)		進捗度 (評価)	進捗状況と見通し	達成度 (評価)	実施結果	評価	意見や提言		
●学力の向上	○基礎学力の定着・向上	○基礎学力テストで60%以上正答した生徒が80%以上 ○出席率95%以上	・授業実施率95%以上 ・少人数教育のメリットを生かし、毎時全生徒に声掛けを行う理解度を確認する						教務主任 進路指導主事		
●心の教育	●生徒が、自他の生命を尊重する心、他者への思いやりや社会性、倫理観や正義感、感動する心など、豊かな心を身に付ける教育活動	○〔学校独自成果指標〕 ○講演を聞いて「ためになった」という趣旨の文言が90%以上	・人権・同和教育、情報モラルを含めた講演会を2回以上実施する ・HRや授業の様々な場面で生命の尊さ、他者への思いやりの大切さを話す						道徳教育推進教師 人権・童話教育担当者 各学年主任		
	●いじめの早期発見、早期対応に向けた取組の充実	○「いじめの問題に関する点検項目」に対し、95%以上の職員が全て「おおむねできている」「できている」の回答	・「いじめアンケート」を隔月実施、「生活アンケート」を前後期各1回実施 ・生徒に関する情報交換のための職員連絡会を毎月実施						生徒指導主事 各学年主任		
●健康・体づくり	○健康管理能力の向上	○食事前やトイレ後の手洗いの実施率100% ○検診結果で治療を要する生徒の治療受診率80%以上	・登校時に健康観察を行い、日々の健康状態を把握する ・「保健だより」で健康についての情報を提供する						保健主事 学校栄養職員 食育推進担当者		
	●望ましい食習慣の自己管理能力の育成	●「健康に食事は大切である」と考える生徒は95%以上 ○給食の喫食率80%以上	・喫食調査を毎日実施し、生徒の健康状態を併せて把握する ・食生活に関する面談を実施する ・食育アンケートを実施し、結果をもとに講話を行う(1月)								
●業務改善・教職員の働き方改革の推進	●業務効率化の推進と時間外在校等時間の削減	●教育委員会規則に掲げる時間外在校等時間の上限を遵守する	・学校閉庁日の設定 ・出退勤システムや定期的な面談等による日常チェック						管理職		
●特別支援教育の充実	○特別支援教育に関する教員の理解を深める	○発達障害について理解を深めたと回答する教員を90%以上にする	・特別支援教育に関する研修会の実施 ・個別の教育支援計画の共通理解						教育相談主任		
(2)本年度重点的に取り組む独自評価項目											
重点取組			具体的取組	中間評価		最終評価		学校関係者評価		主な担当者	
評価項目	重点取組内容	成果指標 (数値目標)		進捗度 (評価)	進捗状況と見通し	達成度 (評価)	実施結果	評価	意見や提言		
◎志を高める教育	◎学習意欲を高め、進路実現に向け能動的に行動できる生徒の育成	◎卒業予定者の進路決定率100% ◎在校生の就労率90%以上	・アルバイト等の就労体験を通し社会性を身に付け、進路意識を高める ・日頃の教育活動を通して進路意識の啓発を行う						進路指導主事 教務主任		
★唯一無二の誇り高き学校づくり	★働きながら学ぶことに誇りを持って基本的な生活習慣と確かな学力を身に付け、進路目標の実現に務める。	★自分の学校を中学生に勧めることができる生徒の割合80%以上、教職員の割合85%以上とする。	・生徒による授業評価3.4以上(4段階) ・週1回のホームページ更新 ・全日制およびハローワークと連携し進路情報を生徒に提供する						教務主任 各学年主任 各教科・学科主任 進路指導主事		

●・・・県共通 ○・・・学校独自 ◎・・・志を高める教育 ★・・・唯一無二の誇り高き学校づくり

6 総合評価・ 次年度への展望	・ ・ ・
--------------------	-------------